

町を守る

- 事故
- 火災
- 犯罪
- 災害

震災から5年8か月が経過。
町は、ふるさと浪江への帰還に向け、11月から準備宿泊を開始しています。宿泊されている町民の方々に話を聞くと、「やっぱり我が家は安心するね、落ち着くね」といった声があります。
今回は、“なかよく・みんな・えがお”で生活が送れるよう、町内の安心・安全を守るため、パトロールを行っている方々をご紹介します。

『町内への立ち入り、準備宿泊等をされている方へ』

パトロールの際は、住民の皆さまの安心・安全のためご自宅への訪問や町内でお声掛けさせていただく場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

浪江町防犯見守り隊

「自分たちの町は自分たちで守る」

平成26年に発足した防犯見守り隊の現在の隊員は43名、全員が浪江町民です。5班体制で、町内の巡回パトロールを交代で行っています。

地元町民だからこそわかる、住宅の間の路地や細い道も徒歩により見回りし、異常がないか巡回しています。

町内で見守り隊を見かけたら、お互いに声を掛け合しましょう。



後列左から、遠藤定郎さん、青田宗夫さん、本田昇さん、原弘さん、竹村英男さん。
前列左から、岩野篤さん、君島勝見さん(隊長)、高橋政雄さん(副隊長)、吉田孝さん。

ALSOK福島株式会社



浪江町の委託事業として365日24時間体制で町内を巡回しています。

夜間は町内に設置している防犯カメラのモニター監視を行い、異常時には巡回車両および各関係機関への通報等、町内の治安維持、犯罪被害等を未然に防ぐため日々活動しています。

●事故 ●火災 ●犯罪 ●災害

町を守る

町内の安全・安心のため活動中！

緊急車両による防犯パトロール隊



左から、板倉弘峰さん、吉田繁雄さん、鈴木栄市さん、佐藤智洋さん。

「住民の帰還に向け 一層のパトロール強化を」

2名ずつ2班にわかれて、週5日、消防車2台で町内の巡回パトロール、防災無線の点検をしています。

パトロールの際は消防車を「カンカーン」と鳴らし、立入りされている方がいた際は、声かけをして情報交換をしています。町内に残された家屋を守るため、さらにきめ細かな防犯・防火パトロールを実施していきます。

双葉地方広域市町村圏組合 浪江消防署

火災の早期発見および予防のため、警鐘を鳴らし町内を巡回しています。

また、火災予防と医療情報を記載したリーフレットを作成し、宿泊世帯の訪問も行っています。

皆さんの命を守るため、いつ・どこで・どんな災害が起きても活動できるように普段から色々な訓練を行っています。



安藤ハザマJV防犯パトロール隊(青浪隊)



平成26年11月に発足した青浪隊は現在、車6台、隊員12名で週6日、各行政区の除染現場の安全パトロールと町内を巡回しています。

浪江町除染等工事(その2)(その3)を施工していたそれぞれの共同企業体の安全課員を中心にパトロール隊を結成したのが始まりで、現在は浪江町除染等工事(その4)の安全課員を中心にパトロールを行っています。



浪江町消防団

毎週日曜日(1・2月除く)に、消防自動車で町内をパトロールしています。団員を見かけたら、気軽に声をかけてみてください。



【浪江町防犯・防火対策連絡協議会】

平成28年4月1日より帰還困難区域を除き、町が設置したバリケードを撤去したことに伴い、防犯・防火対策を強化し町民の安心安全確保に努めることを目的に設置されました。

町内における課題等について、意見交換や情報共有を行い連携をはかっています。



岡帰町準備室危機防災係 TEL 0240(34)0229

双葉警察署 浪江分行舎

「浪江町は私たちが守っています」

浪江分行舎、相双特別警ら隊、福島特別派遣部隊(県外からの派遣部隊)により、24時間体制で町内の治安維持のためパトロールを行っています。



岡山県警より福島特別派遣部隊として

